

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後デイサービス Labos			公表日	2025年 4月
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		複数の部屋や、屋外等を利用し、一人ひとりが好きなことや居心地良く過ごせる環境作りに努めています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			現在、職員募集を行っております。利用者様増加に伴い、お子様、ご家族の皆様安心していただける職員配置と対応が取れるよう工夫が必要だと感じています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	2		今後ご利用される方の特性に応じて、玄関、屋外に通じるスロープを必要に応じて設置を検討していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2	2	支援前の清掃と整理を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		学習やクールダウン等、お子様の気持ちに合わせて個室のご利用をさせていただいております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	職員一人ひとりが、目標設定・評価を行い、半期ごとに確認をし、情報共有、振り返りを行うことで業務の改善に努めています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	2	今年度初めて実施しました。集計結果を職員間で話し合い、業務の改善につなげていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		定例会議を設け、意見交換や情報共有を行っております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		開設1年未満のため、実施はしていません。今後2年以内に第三者委員評価の実施を行います。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		職員全員が強度行動障害支援者研修等、社外の研修への参加につなげています。法人内（虐待防止、感染対策）を計画、実施しています。	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2	2	作成し、公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		職員間での情報共有、希望により関係者会議への参加、保護者の皆様からの情報共有、様子や状況・状態、ニーズの把握を行い個別支援計画の作成を行っています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		会議を行い、対応方針や支援の方向性について検討・共有を行っています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		職員間で情報共有を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1	職員間での情報共有、希望により関係者会議への参加、保護者の皆様からの情報共有、様子や状況・状態、ニーズの把握を行い個別支援計画の作成を行っています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	1	計画にそれぞれの項目を入れ込み、本人支援は5領域を関連させ、支援内容を設定しています。	

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	1	3		活動内容は、今後の体制を踏まえながら、職員間で打ち合わせていきたいと考えています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2	2	毎月、お子様の利用頻度、活動内容を加味してバランスを考えながら内容の設定できるよう工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	1	3		活動内容により、集団参加となるプログラムを計画実施していく必要があると感じています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	3		職員行動予定を作成し、朝礼/終礼を実施し、情報共有や支援方法の検討をしていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2	2	活動の様子等、日々の記録を行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		6カ月ごとにモニタリングを行っています。職員間で共有・振り返り、保護者への報告を行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4		1日の流れの中で、複数の組み合わせられるように支援しています。	組み合わせに偏りが出たり、お子様によって偏りが出たりするので、検討・工夫の必要性も感じています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		お子様が自己選択・自己決定する機会を設定しています。活動内容の選択、自由時間の過ごし方等	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	2	依頼があった場合は、児童発達支援管理責任者が会議に参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	必要に応じて、関係機関と共有を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		主に保護者様を介して、学校の年間予定や下校時間等の確認を行っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		4		体制づくりを検討していきたいと考えています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		4		現段階で、対象児童生徒がいらないため、実施はしておりませんが、今後移行する場合は、移行事業所との情報共有を行っていきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3		連携の必要を感じています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4		外出活動を取り入れることで、地域での交流や活動につなげていきたいと考えています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		4		参加の必要を感じています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		事業所お迎えや自宅送迎時、支援アプリ等を使い、情報共有を行っています。	事業所内での相談、面談を周知し、より良い支援のための情報共有に努めます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		4		家族支援プログラムや研修等の情報提供を支援アプリを通し発信していくよう努めます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約の際に説明をしています。また、年度の初めにも、周知を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		保護者様やお子様にご意向をうかがっています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		契約の際や、計画作成後に共有し、同意を得ています。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		必要に応じて、送迎時や支援アプリの連絡ツールを使い、共有をしています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		4		検討実施の必要を感じています。それぞれお仕事や家庭の事情もあり、保護者会の実施は難しいと感じています。引き続き支援アプリにて情報の周知を行います。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1	2	苦情解決フローチャートを作成しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		行事や予定、活動の写真等を掲載を支援アプリやSNSにより発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		個人情報の取り扱いについて、職員全員が共通認識を持っています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		非言語コミュニケーションや視覚的なツールを用いて支援してまいります。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4		今後取り組めるように、地域との協働の必要を感じます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		2	各マニュアルの作成をしております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3		定期的に避難訓練を実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		服薬やてんかん発作等、情報共有に努めています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	3		現在対象者はいないが、今後対象児童が入ることを想定し、食事場所を分ける等の配慮を行います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	研修や訓練を行い、安全に支援が行えるように努めています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	2		保護者様への周知強化に努めていきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	1	3	ヒヤリハットを作成、職員間の情報共有、再発防止のための検討の体制を整えています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		法人内の研修に参加しています。職員間で認識の共有や意識付けを行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	1	対象者はいません。		